

不審者や留守番の安全対策をしよう

自分の身を守るために、日ごろから気をつけておこうね。



1. 知らない人にはついていかない

知らない人に声をかけられても、絶対についていかないよ。「助けてあげるよ」などのやさしい言葉にも気をつけよう。



2. ひとりにならない・人通りの多い道なるべくひとりで行動しないよ。

帰り道は、まわりに人がいる明るい道を選ぼう。



3. 「いかのおすし」をおぼえよう

あぶないときは、大きな声を出したり、すぐに逃げて、近くの大人に知らせよう。

- い**かない (知らない人についていかない)
- の**らない (知らない人の車にのらない)
- お**おごえを出す (「たすけて!」と叫ぶ)
- す**ぐにげる (その場からすぐに逃げる)
- し**らせる (大人の人にすぐ知らせる)



4. 防犯ブザーを持ち歩こう

出かけるときは、防犯ブザーを持っていこう。いざというときに、すぐ使えるように練習しておくとお安心だよ。



5. 留守番のときのルール

おうちの人と、留守番のときのルールを決めておこう。

- インターホンや電話には出ない
- ドアや窓はしっかり施錠する
- 知らない人には絶対にドアを開けない
- 火や刃物など、危ないものにはさわらない



6. インターホンや電話の対応

知らない人からのインターホンや電話には、出ないのがいちばんだよ。

ピンポン



こんなときはどうする?

- しつこく鳴らされても、出ない!
- 家族の名前を言われても、ドアは開けない!
- 不安になったら、すぐにおうちの人に連絡しよう

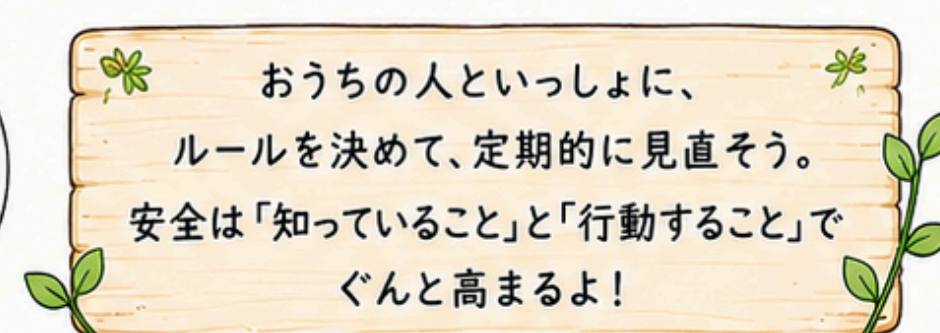
7. もしものときはすぐに知らせる

こわい思いやあやしいことがあったら、おうちの人や学校の先生に、すぐに話そうね。がまんしないことが大切だよ。



伝えるときのポイント

- いつ (時間)
 - どこで (場所)
 - だれが (相手)
 - なにをしたか (内容)
- を、できるだけ思い出して伝えよう。



ひとりで悩まないでね。困ったときは、おうちの人や先生、信頼できる大人に相談しよう。

